名古屋港管理組合公報

令和6年12月27日
(金曜日)
第120号

目次	
規 則	
○名古屋港管理組合財務規則の一部を改正する規則	1
告 示	
○平成15年名古屋港管理組合告示第20号の一部改正	2
○平成15年名古屋港管理組合告示第21号の一部改正	2
審 議 会 事 項	
○名古屋港審議会委員の委嘱	2

規 則

名古屋港管理組合財務規則の一部を改正する規則を公布する。
令和六年十二月二十七日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 大村 秀章

○ 名古屋港管理組合規則第十二号

名古屋港管理組合財務規則の一部を改正する規則

名古屋港管理組合財務規則（昭和三十九年名古屋港管理組合規則第七号）の一部を次のように改正する。

目次中「第一条」の下に「・第一条の二」を加える。

第一章中第一条の次に次の一条を加える。

（財務会計システムによる事務処理）

第一条の二 この規則の規定により行う事務について、財務会計システム（予算及び会計に関する事務を行うための情報システムをいう。以下同じ。）を利用することができるものは、原則として財務会計システムにより行うものとする。この場合において、財務会計システムを利用して行われた行為をもつて、この規則の相当の規定による事務が行われたものとみなす。

2 この規則において定める様式については、財務会計システムを利用して、当該様式に記載すべき事項を記録した電磁的記録（電子的方式、磁気的方式その他の知覚によつては認識することができない方式で作られる記録をいう。以下同じ。）の作成が行われるときは、当該電磁的記録又は当該電磁的記録に記録された事項を用紙に出力したものをもちつて、当該様式に代えることができる。

第五条第三項ただし書中「電子計算機」を「財務会計システム」に改め、同条第四項に後段として次のように加える。

前項ただし書の規定は、この場合について準用する。

第二十八条中「収入の命令または」を削り、「収支命令者」を「支出命令者」に改め、同条第四号中「納入義務者（以下本章第一節および第二節において「納入」という。）または」を削り、同条第五号中「納入または」及び「納期限または」を削り、同条第八号中「収入または」を削る。

第二十九条第五項中「納入」を「納入義務者（以下この節において「納入」という。）」に改める。

第百九十一条に次の一項を加える。

2 財務会計システムにより作成された証拠書（電磁的記録に限る。）については、前項の規定は適用しない。

附 則

この規則は、令和七年一月一日から施行する。

告 示

名古屋港管理組合告示第48号

平成15年名古屋港管理組合告示第20号（指定金融機関、収納代理金融機関）の一部を次のように改正し、令和7年1月1日から施行する。

令和6年12月27日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 大村 秀章

表中「|同 |株式会社 愛知銀行 |」を「|同 |株式会社 あいち銀行
行 |」に改め、「|同 |株式会社 中京銀行 |」を削る。

名古屋港管理組合告示第49号

平成15年名古屋港管理組合告示第21号（出納取扱金融機関、収納取扱金融機関）の一部を次のように改正し、令和7年1月1日から施行する。

令和6年12月27日

名古屋港管理組合管理者
愛知県知事 大村 秀章

表中「|同 |株式会社 愛知銀行 |」を「|同 |株式会社 あいち銀行
行 |」に改め、「|同 |株式会社 中京銀行 |」を削る。

審 議 会 事 項

名古屋港審議会委員の委嘱を、下記の者は解かれた。

河 村 たかし（10月15日）

名古屋港審議会委員に、下記の者が委嘱された。

広 沢 一 郎（11月25日）

発行所 名古屋市港区港町1番11号

名古屋港管理組合